

令和4年度

定期監査報告書

倉吉市監査委員

倉 監 査 第 49 号
令 和 5 年 2 月 1 日

倉吉市長	広 田 一 恭 様
倉吉市議会議長	福 谷 直 美 様
倉吉市教育委員会教育長	小 椋 博 幸 様
倉吉市選挙管理委員会委員長	牧 尚 志 様
倉吉市公平委員会委員長	福 嶋 千 寿 子 様
倉吉市農業委員会会長	山 脇 優 様

倉吉市監査委員 池 田 弘 之

倉吉市監査委員 齋 藤 邦 康

倉吉市監査委員 朝 日 等 治

令和4年度定期監査の結果について（報告）

地方自治法第199条第4項の規定による令和4年度定期監査を、倉吉市監査基準に準拠して実施したので、同条第9項の規定により監査の結果に関する報告を次のとおり決定したので提出します。

目 次

第1 監査の概要	1
第2 事業事務の概要	2
1 事務又は事業等の概要	
総務部（総務課・検査専門員・企画課・防災安全課・職員課・ 財政課・関金支所）	2
生活産業部（市民課・税務課・地域づくり支援課・人権政策課・環境課・ 農林課・商工観光課）	6
健康福祉部（福祉課・子ども家庭課・ 保険年金課・長寿社会課・健康推進課）	10
建設部（管理計画課・建設課・地域整備課・建築住宅課）	15
教育委員会事務局（教育総務課・学校教育課・社会教育課・文化財課・ 図書館・博物館・学校給食センター）	18
上下水道局（業務課・工務課）	22
会計課	24
議会事務局	24
選挙管理委員会事務局	24
監査委員事務局	24
公平委員会	25
農業委員会事務局	25
2 監査対象部局と職員数	26
第3 監査の結果	28
税外収入状況	30

(注)

- 1 文及び表中の金額は、千円単位で表示し、原則として単位未満は四捨五入しているが、一部調整したものがある。
- 2 百分率は、原則として小数点第2位を四捨五入した。

第1 監査の概要

1 監査の対象

令和4年度（4月1日から9月30日）における財務に関する事務事業の執行状況、委託料、工事請負費、公有財産購入費、備品購入費、負担金補助及び交付金等について実施した。

2 監査の目的と範囲

倉吉市の行財政運営について、健全性及び透明性の確保に寄与し、事務の管理及び執行等について、法令に適合し、正確で、経済的、効果的な実施を確保し、もって住民の福祉の増進と市政への信頼確保に資するため、全課について予算執行事務、収入事務、支出事務、財産管理事務を範囲とする。

3 重要リスク及び監査の着眼点

監査の対象に係るリスク（組織目標の達成を阻害する要因）を識別し、そのリスクの内容及び程度を検討した上で、財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が法令に適合し、正確で、最小の経費で最大の効果を挙げるよう、その組織及び運営の合理化に努めているかを効果的かつ効率的に監査を実施する。

4 監査の実施内容

監査は、監査対象課からあらかじめ必要な資料の提出を求め、照合、検査等するとともに、関係法規・予算等に基づき適正に執行されているかどうかについて、各担当職員の説明を聴取して実施した。

5 監査の期間

総務部（総務課・検査専門員・企画課・防災安全課・職員課・
財政課・関金支所）……………令和4年11月16日
生活産業部（市民課・税務課・地域づくり支援課・人権政策課・
環境課・農林課・商工観光課）……………令和4年11月14日
健康福祉部（福祉課・子ども家庭課・保険年金課・
長寿社会課・健康推進課）……………令和4年11月 4日
建設部（管理計画課・建設課・地域整備課・建築住宅課）……………令和4年11月10日
教育委員会事務局（教育総務課・学校教育課・社会教育課・文化財課・
図書館・博物館・学校給食センター）……………令和4年11月 9日
上下水道局（業務課・工務課）……………令和4年11月25日
会計課……………令和4年11月25日
議会事務局……………令和4年11月25日
選挙管理委員会事務局・監査委員事務局・公平委員会……………令和4年11月25日
農業委員会事務局……………令和4年11月25日

第2 事業事務の概要

1 事務又は事業等の概要

総務部

総務課

主な業務は、庁舎等管理、文書広報、広域連合負担金等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	一般管理費	91,961	23,015	25.0
	文書広報費	12,668	2,711	21.4
	企画費	4,983	0	0.0
	諸費	64,530	30,649	47.5
災害復旧費	総務施設災害復旧費	1,000	0	0.0

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、一般管理費では、庁舎管理光熱水費 6,441 千円、庁舎修繕料 3,245 千円、諸費では、鳥取中部ふるさと広域連合負担金（管理費）30,009 千円等である。

検査専門員

主な業務は、工事検査等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	一般管理費	990	0	0.0

(9月末現在)

企画課

主な業務は、広報公聴、企画政策推進、関金地区光ファイバ整備事業、倉吉西エリア光ファイバ整備事業、総合交通対策（企画）、地元大学関連私立学校等施設災害復旧事業費補助金等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	一般管理費	8,899	5,127	57.6
	文書広報費	19,001	7,423	39.1
	企画費	555,586	2,175	0.4
	〃（繰越明許）	3,000	3,000	100.0
	交通対策費	173,440	2,222	1.3
	統計調査総務費	99	0	0.0
	経済統計調査費	4,705	246	5.2
	教育統計調査費	18	2	11.7

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、一般管理費では、鳥取県市長会費 2,252 千円、文書広報費では、市報等印刷製本費 3,874 千円、市報等発送業務委託料 1,265 千円、企画費（繰越明許）では、倉吉市私立大学施設災害復旧事業費補助金 3,000 千円等である。

防災安全課

主な業務は、常備消防事業、非常備消防、消防施設整備、災害対策、防災行政無線維持管理事業、防災行政無線更新事業等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	交通対策費	4,258	167	3.9
	諸費	966	183	18.9
民生費	災害救助費	508	0	0.0
消防費	常備消防費	679,064	342,240	50.4
	非常備消防費	70,264	27,714	39.4
	消防施設費	26,567	2,053	7.7
	水防費	447	306	68.5
	災害対策費	61,126	27,915	45.7
諸支出金	災害援護費	100	20	20.0

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、常備消防費では、鳥取中部ふるさと広域連合負担金(消防費・消防庁舎建設費)342,240千円、非常備消防費では、消防団員退職報償費12,851千円、消防団員等公務災害補償等共済基金負担金10,713千円、災害対策費では、倉吉市防災行政無線保守管理業務委託料14,000千円等である。

職員課

主な業務は、職員管理、人事管理等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	一般管理費のうち職員管理費	86,237	40,752	47.3
	人事管理費	28,557	6,359	22.3
	財産管理費	5	1	16.4

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、一般管理費の会計年度任用職員報酬・職員手当等・共済費・旅費40,752千円等である。

人件費は次のとおりである。

(単位：千円・%)

節	予算現額	支出済額	執行率
給料	1,464,503	720,398	49.2
職員手当等	989,847	398,120	40.2
共済費	472,422	241,414	51.1
計	2,926,772	1,359,932	46.5

(9月末現在)

財政課

主な業務は、予算編成及び執行管理、市有財産管理、財産区財産管理、駐車場の管理運営等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	財政管理費	14,705	5,309	36.1
	財産管理費	501,568	10,140	2.0
	諸費	550	500	90.9
公債費	元金	2,775,170	1,387,559	50.0
	利子	126,178	56,979	45.2
予備費	予備費	10,000	0	0.0

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、財産管理費では、自賠責保険・建物保険料等(各種保険料)8,902千円、公債費(元金・利子)の1,444,538千円等である。

(土地取得事業特別会計)

(単位：千円・%)

款	項	予算現額	支出済額	執行率
土地取得事業費	土地取得事業費	1,000	0	0.0
諸支出金	繰出金	1	0	45.8

(9月末現在)

(駐車場事業特別会計)

(単位：千円・%)

款	項	予算現額	支出済額	執行率
駐車場費	駐車場費	6,450	277	4.3
予備費	予備費	200	0	0.0

(9月末現在)

(高城財産区特別会計)

(単位：千円・%)

款	項	予算現額	支出済額	執行率
総務費	総務管理費	3,587	340	9.5
予備費	予備費	50	0	0.0

(9月末現在)

(小鴨財産区特別会計)

(単位：千円・%)

款	項	予算現額	支出済額	執行率
総務費	総務管理費	12	6	50.0
予備費	予備費	1,493	0	0.0

(9月末現在)

(北谷財産区特別会計)

(単位：千円・%)

款	項	予算現額	支出済額	執行率
総務費	総務管理費	1	0	0.0
予備費	予備費	892	0	0.0

(9月末現在)

(上北条財産区特別会計)

(単位：千円・%)

款	項	予算現額	支出済額	執行率
総務費	総務管理費	1	0	0.0
	〃 (繰越明許)	3,620	0	0.0
諸支出金	繰出金	550	0	0.0
予備費	予備費	7,362	0	0.0

(9月末現在)

関金支所

主な業務は、関金支所庁舎・総合文化センター管理、情報通信設備維持管理、関金エリア施設管理、温泉配湯事業等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	一般管理費	80,600	17,900	22.2
	戸籍住民基本台帳費	157	0	0.0

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、一般管理費では、会計年度任用職員報酬・職員手当等・共済費・旅費 7,805 千円、庁舎光熱水費 2,425 千円等である。

(温泉配湯事業特別会計)

(単位：千円・%)

款	項	予算現額	支出済額	執行率
維持管理費	施設管理費	6,557	1,546	23.6
予備費	予備費	100	0	0.0

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、施設管理費の源泉施設の電気使用料 1,519 千円等である。

生活産業部

市民課

主な業務は、電算業務、行政情報システム管理、第2庁舎管理、郵送管理、戸籍住民登録事務、個人番号カード利用環境整備事業等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	一般管理費	209,605	66,073	31.5
	企画費	7,485	866	11.6
	戸籍住民基本台帳費	80,745	20,248	25.1
	〃(繰越明許)	7,321	0	0.0
	人口統計調査費	83	30	36.1
民生費	児童福祉総務費	1,800	780	43.3
土木費	道路橋梁総務費	15	15	100.0

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、一般管理費では、第2庁舎光熱水費 3,759 千円、通信運搬費(後納郵便料・運送料等) 10,073 千円、基幹業務システムサポート保守業務 4,675 千円、基幹業務システム等借上料 10,612 千円、会計年度任用職員報酬 5,570 千円、戸籍住民基本台帳費では、戸籍総合システムサービス利用料等 4,834 千円、コンビニ交付に係る運営負担金 2,219 千円、会計年度任用職員報酬 4,551 千円等である。

税務課

主な業務は、市税の賦課徴収等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	諸費	137,999	22,690	16.4
	税務総務費	12,621	6,216	49.3
	賦課徴収費	97,597	22,252	22.8

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、諸費では、市税還付金、還付加算金及び国県補助金返還金 22,690 千円、税務総務費では、鳥取中部ふるさと広域連合負担金(固定資産審査事務費・滞納整理費) 6,216 千円、賦課徴収費では、通信運搬費 6,267 千円等である。

地域づくり支援課

主な業務は、元気の出る地域づくり支援、倉吉未来中心管理運営委託、定住対策事業、集落支援員活用事業、文化活動センター、コミュニティセンター管理、自治公民館活動推進、コミュニティ推進事業等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	財産管理費	270	2	0.8
	企画費	324,040	175,319	54.1
	諸費	62,342	46,041	73.9

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、企画費では、倉吉未来中心管理運営委託料 26,513 千円、地域活動支援員設置業務 76,348 千円、コミュニティセンター指定管理業務 24,985 千円、倉吉市元気の出る地域づくり支援事業費交付金 19,812 千円、諸費では、市民協働活動支援金 18,109 千円、コミュニティ助成事業費補助金 19,400 千円等である。

人権政策課

主な業務は、人権文化センター運営（5センター）、男女共同参画の推進、人権啓発推進等である。

（一般会計）

（単位：千円・％）

款	目	予算現額	支出済額	執行率
民 生 費	社会福祉総務費	1,028	134	13.0
	人権文化センター費	79,565	25,729	32.3
	人権啓発費	26,654	9,464	35.5

（9月末現在）

支出済額のうち主なものは、人権文化センター費の人権文化センター（5センター）会計年度任用職員報酬・職員手当等・共済費・旅費 20,834 千円、人権啓発費では、日本女性会議 2022in くらよし実行委員会補助金 3,000 千円、人権啓発委託料 2,581 千円等である。

環境課

主な業務は、環境衛生、塵芥処理、廃棄物減量等推進、し尿処理、専用水道・小規模水道等維持管理等である。

（一般会計）

（単位：千円・％）

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	企画費	340	0	0.0
衛生費	保健衛生総務費	2,374	840	35.4
	予防費	481	0	0.0
	環境衛生費	37,022	19,356	52.3
	公害対策費	5,140	376	7.3
	清掃総務費	730	54	7.4
	塵芥処理費	602,793	301,463	50.0
	し尿処理費	66,866	30,818	46.1
	その他水道費	12,274	4,471	36.4

（9月末現在）

支出済額のうち主なものは、環境衛生費では、生活排水溝清掃土砂運搬委託 4,990 千円、鳥取中部ふるさと広域連合負担金（斎場運営費）9,021 千円、塵芥処理費では、一般廃棄物（ごみ）の収集及び運搬業務委託料 79,842 千円、資源ごみ回収業務委託料 16,570 千円、鳥取中部ふるさと広域連合負担金（ごみ処理費・ごみ処理建設費・最終処分場建設費）180,120 千円、し尿処理費では、一般廃棄物（し尿）の収集及び運搬業務委託料 6,863 千円、鳥取中部ふるさと広域連合負担金（クリーンセンター運営費・し尿処理場施設建設費）23,835 千円等である。

農林課

主な業務は、【コロナ交付金】畜産振興対策事業、【コロナ交付金】米価下落影響緩和対策事業、担い手規模拡大促進事業、就農条件整備事業、鳥獣被害総合対策事業、農業次世代人材投資事業、がんばる農家プラン事業、鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業、がんばる地域プラン事業、スマート農業社会実装促進事業、肥料価格高騰対策事業、雪害園芸施設等復旧対策事業、地籍調査、造林、倉吉市とっとりウッドチェンジ戦略事業等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	財産管理費	37,473	1	0.0
	企画費	61,430	46,483	75.7
農林水産業費	農業総務費	10,351	4,941	47.7
	農業振興費	317,642	38,657	12.2
	〃 (繰越明許)	27,435	0	0.0
	畜産業費	13,008	223	1.7
	農地費 (繰越明許)	36,985	10,667	28.8
	林業総務費	35	35	99.1
	林業振興費	99,189	345	0.3
	〃 (繰越明許)	13,084	322	2.5
	市行造林事業費	2,500	0	0.0
	水産業振興費	4,952	1,000	20.2

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、企画費では、倉吉市米価下落影響緩和対策事業費補助金 46,423 千円、農業振興費では、園芸産地活力増進事業費補助金 6,787 千円、倉吉市スマート農業社会実装加速化総合支援事業費補助金 9,682 千円、農業次世代人材投資資金 4,339 千円、農地費 (繰越明許) では、地籍調査事業測量業務 (前金) 8,200 千円等である。

商工観光課

主な業務は、ふるさと納税、【コロナ交付金】観光誘客促進支援事業、【コロナ交付金】経営者チャレンジアップ支援事業、【コロナ交付金】がんばる事業者福高応援事業、企業誘致、金融対策、商店街等活性化、【震災関連】特別金融支援事業、災害等対策緊急資金 (新型コロナウイルス感染症対策)、中心市街地活性化推進事業、観光一般、飲食・物販施設管理、観光施設維持管理事業 (関金地区)、観光関連団体助成事業、地域資源観光活用事業 (関金地区)、周遊滞在型観光地創造事業、旧グリーンスコーレせきがね再生事業等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	財産管理費	937,307	56,874	6.1
	企画費	457,437	291,276	63.7
労働費	労働諸費	150,010	150,000	100.0
商工費	商工総務費	1,333	682	51.2
	商工業振興費	3,449,303	2,510,793	72.8
	〃 (繰越明許)	2,860	0	0.0
	観光費	179,524	63,675	35.5
〃 (繰越明許)	45,969	75	0.2	

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、財産管理費では、ふるさと納税贈呈品等 38,999 千円、ふるさと納税広告掲載 5,747 千円、企画費では、倉吉観光施設等誘客促進支援業務(第5弾) 63,920 千円、がんばる事業者福高応援事業費交付金 223,650 千円、労働諸費では、中国労働金庫貸付金 150,000 千円、商工業振興費では、倉吉中心市街地活性化協議会補助金 6,000 千円、地域経済変動対策資金等利子補助金 27,735 千円、特別金融対策資金貸付金 2,324,339 千円、災害等緊急対策資金貸付金 142,386 千円、観光費では、関金温泉観光コンシェルジュ業務委託 5,956 千円、倉吉春まつり運営委託業務 4,285 千円、倉吉観光マイルス協会運営補助金 19,770 千円等である。

健康福祉部

福祉課

主な業務は、【コロナ交付金】生活困窮者に対する光熱費助成事業、社会福祉事業団体助成、特別障害者手当等給付、生活困窮者自立支援、包括的支援体制構築事業、自立支援給付事業、地域生活支援事業、身体障害者更生医療・補装具給付事業、障がい者等交通費助成、非課税世帯等臨時特別給付金給付事業、生活保護等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	企画費	24,913	7,175	28.8
民生費	社会福祉総務費	163,816	84,380	51.5
	障がい者福祉費	1,614,105	642,288	39.8
	非課税世帯等臨時特別給付費	80,000	50,506	63.1
	〃 (繰越明許)	478,784	104,319	21.8
	扶助費(生活保護)	1,003,966	418,872	41.7

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、企画費では、生活困窮者に対する光熱水費助成事業 7,175 千円、社会福祉総務費では、社会福祉協議会補助金 39,059 千円、特別障がい者手当 10,757 千円、生活困窮者自立支援事業委託料 8,211 千円、包括的支援体制構築事業 6,405 千円、障がい者福祉費では、障がい者自立支援給付費 581,063 千円、障がい者地域生活支援給付費 16,565 千円、障がい者更生医療・補装具給付費 32,988 千円、非課税世帯等臨時特別給付費では、給付金 50,300 千円、非課税世帯等臨時特別給付費(繰越明許)では、給付金 92,800 千円、電算システム導入委託料 9,000 千円、扶助費(生活保護)では、生活保護費 413,371 千円等である。

子ども家庭課

主な業務は、【コロナ交付金】低所得の子育て世帯への生活支援特別給付金事業(上乘せ分)、児童福祉総務、児童手当・児童扶養手当給付、児童健全育成、障がい児支援給付事業、子育て支援事業、公立放課後児童クラブ運営、保育所運営、病児保育事業、幼児教育・保育利用者負担無償化事業、保育所運営(新型コロナウイルス感染症対策)、公立児童館運営、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業、ひとり親世帯への臨時特別給付金給付事業、妊産婦・乳幼児健康診査、個別予防接種等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	企画費	75,000	59,600	79.5
民生費	婦人保護費	2,818	1,328	47.1
	児童福祉総務費	1,512,821	617,026	40.8
	〃 (繰越明許)	4,250	0	0.0
	保育所費	2,125,505	884,360	41.6
	〃 (繰越明許)	30,050	0	0.0
	児童館費	73,076	30,790	42.1
	母子福祉費	8,373	2,865	34.2
	児童福祉施設費	698	387	55.4
	家庭児童相談室費	7,221	1,736	24.0
	子育て世帯への臨時特別給付費	85,000	59,812	70.4
〃 (繰越明許)	10,600	3,400	32.1	
衛生費	保健衛生総務費	73,364	24,322	33.2
	予防費	150,811	42,047	27.9

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、企画費では、低所得の子育て世帯への生活支援特別給付金事業（上乘せ分）59,600千円、児童福祉総務費では、母子生活支援施設措置委託料45,792千円、児童福祉施設併設型民間児童館事業委託料18,600千円、児童手当217,030千円、児童扶養手当124,447千円、放課後児童健全育成事業委託料68,000千円、公立放課後児童クラブ会計年度任用職員報酬、職員手当等、旅費34,276千円、障がい児通所給付費70,201千円、保育所費では、会計年度任用職員報酬、職員手当等、共済費、旅費116,090千円、私立保育所運営委託料345,811千円、上井保育園指定管理料41,829千円、認定子ども園施設型給付費負担金336,519千円、病児・病後児保育事業委託料11,442千円、児童館費では、会計年度任用職員報酬、職員手当等、共済費、旅費27,235千円、子育て世帯への臨時特別給付費では、子育て世帯への臨時特別給付金21,000千円、ひとり親世帯への臨時特別給付金38,600千円、保健衛生総務費では、妊産婦・乳幼児健康診査委託料14,696千円、予防費では、個別予防接種委託料39,660千円等である。

保険年金課

主な業務は、国民健康保険事業、国民年金事業、高齢者医療一般、特別医療、後期高齢者医療事業である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
民生費	社会福祉総務費	429,952	0	0.0
	国民年金費	1,942	75	3.9
	老人福祉費	825,977	315,159	38.2
	医療助成費	315,652	117,461	37.2

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、老人福祉費では、後期高齢者医療療養給付費負担金 300,408 千円、鳥取県後期高齢者医療広域連合負担金 14,751 千円、医療助成費では、特別医療扶助費 111,908 千円等である。

(国民健康保険事業特別会計)

(単位：千円・%)

款	項	予算現額	支出済額	執行率
総務費	総務管理費	135,096	40,201	29.8
保険給付費	保険給付費	3,928,100	1,453,149	37.0
国民健康保険事業費納付金	国民健康保険事業費納付金	1,183,984	295,996	25.0
保健事業費	保健事業費	53,266	10,237	19.2
予備費	予備費	27,228	0	0.0

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、総務管理費では、鳥取中部ふるさと広域連合滞納整理費負担金 11,619 千円、保険給付費では、一般療養給付費(診療報酬) 1,225,201 千円、手数料 5,120 千円、一般高額療養費 212,385 千円、国民健康保険事業費納付金では、一般被保険者医療給付納付金 202,419 千円、一般被保険者後期高齢者支援金納付金 70,663 千円、介護納付金 22,913 千円、保健事業費では、特定健康診査委託料 5,606 千円等である。

(後期高齢者医療事業特別会計)

(単位：千円・%)

款	項	予算現額	支出済額	執行率
総務費	総務管理費	14,808	5,417	36.6
後期高齢者医療広域連合納付金	後期高齢者医療広域連合納付金	701,543	216,397	30.8
保健事業費	保健事業費	7,249	2,336	32.2
予備費	予備費	2,599	0	0.0

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、後期高齢者医療広域連合納付金の後期高齢者医療広域連合納付金 216,397 千円等である。

長寿社会課

主な業務は、伯耆しあわせの郷管理運営委託、老人福祉一般、養護老人ホーム措置、敬老会及び敬老の日記念、介護保険事業等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	企画費	1,400	0	0.0
民生費	社会福祉総務費	127,913	30,969	24.2
	老人福祉費	1,076,620	111,697	10.4

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、社会福祉総務費では、伯耆しあわせの郷指定管理料 24,700 千円、伯耆しあわせの郷管理運営棟空調機改修工事 5,009 千円、老人福祉費では、養護老人ホーム入所委託料 85,120 千円、倉吉市シルバー人材センター補助金 4,640 千円、倉吉市高齢者生活福祉センター指定管理料 4,297 千円等である。

(介護保険事業特別会計)

(単位：千円・%)

款	項	予算現額	支出済額	執行率
総務費	総務管理費	20,623	1,952	9.5
	徴収費	3,585	2,155	60.1
	介護認定審査会費	41,883	18,229	43.5
	いきいき長寿社会推進協議会費	210	0	0.0
	趣旨普及費	50	0	0.0
保険給付費	介護サービス等諸費	4,708,700	1,921,782	40.8
	介護予防サービス等諸費	215,664	94,493	43.8
	その他諸費	6,387	2,609	40.8
	高額介護サービス等費	142,225	73,488	51.7
	特定入所者介護サービス等費	133,690	47,632	35.6
地域支援事業費	介護予防・日常生活支援総合事業費	157,800	56,712	35.9
	包括的支援事業・任意事業費	143,171	67,530	47.2
基金積立金	基金積立金	21	1	4.3
諸支出金	償還金及び還付加算金	64,022	1,031	1.6
予備費	予備費	1,000	0	0.0

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、介護サービス等諸費では、居宅介護サービス給付費 680,147 千円、地域密着型介護サービス給付費 474,339 千円、施設介護サービス給付費 685,595 千円、居宅介護サービス計画給付費 76,802 千円、介護予防サービス等諸費では、介護予防サービス給付費 70,725 千円、高額介護サービス等費では、高額介護サービス費 58,503 千円、高額医療合算介護サービス費 14,985 千円、特定入所者介護サービス等費では、特定入所者介護サービス費 47,632 千円、介護予防・日常生活支援総合事業費では、介護予防・生活支援サービス事業費 43,298 千円、包括的支援事業・任意事業費では、包括的支援事業委託料 35,495 千円、生活支援体制整備事業委託料 12,182 千円等である。

健康推進課

主な業務は、【コロナ交付金】環境衛生事業、保健衛生一般、個別予防接種（新型コロナウイルス予防接種）、インフルエンザ等接種、がん検診等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	企画費	2,030	325	16.0
衛生費	保健衛生総務費	33,134	14,404	43.5
	感染症予防費	151	64	42.4
	予防費	121,118	1,718	1.4
	〃 (繰越明許)	206,703	70,265	34.0
	健康増進費	90,259	27,751	30.7

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、保健衛生総務費では、鳥取中部ふるさと広域連合負担金(休日・夜間診療)6,159千円、予防費(繰越明許)では、新型コロナウイルス予防接種委託料47,501千円、事務処理委託料6,077千円、健康増進費では、がん検診委託料21,030千円等である。

建設部

管理計画課

主な業務は、県道改良事業費地元負担金（街路事業）、打吹公園管理、公園管理事業、都市公園管理、公園施設長寿命化対策支援事業、公園施設災害復旧事業等である。

（一般会計）

（単位：千円・％）

款	目	予算現額	支出済額	執行率
土 木 費	道 路 橋 梁 総 務 費	8,668	441	5.1
	道 路 維 持 費	967	31	3.2
	都 市 計 画 総 務 費	41,721	2,393	5.7
	〃（繰越明許）	10,788	0	0.0
	公 園 費	77,572	32,727	42.2
災 害 復 旧 費	公共土木施設単独災害復旧費（繰越明許）	5,557	2,400	43.2

（9月末現在）

支出済額の主なものは、都市計画総務費では、倉吉市電子入札システムサービス提供業務2,228千円、公園費では、会計年度任用職員（公園管理人5人）報酬、職員手当等、共済費、旅費6,526千円、公園管理委託業務（64団体）3,777千円、公園清掃等委託料3,791千円、公園修繕料4,597千円、公園維持補修工事2,762千円、公共土木施設単独災害復旧費（繰越明許）では、令和3年度八幡公園緑地部分法面崩壊部復旧工事2,400千円等である。

建設課

主な業務は、道路橋梁総務（建設）、除雪対策、道路維持（建設）、一般道路新設改良、地方道路整備事業（地域活力基盤創造交付金）、一般道路新設改良（緊急防災・減災事業）、安全・安心生活空間の整備（社会資本整備総合交付金）、河川総務及び維持、公共土木補助災害復旧、公共土木単独災害復旧等である。

（一般会計）

（単位：千円・％）

款	目	予算現額	支出済額	執行率
土 木 費	土 木 総 務 費	333	248	74.3
	道 路 橋 梁 総 務 費	77,233	7,901	10.2
	道 路 維 持 費	159,959	32,854	20.5
	道 路 新 設 改 良 費	488,913	43,652	8.9
	〃（繰越明許）	169,674	85,102	50.2
	橋 梁 維 持 費	1,000	330	33.0
	河 川 総 務 費	293,563	8,241	2.8
	〃（繰越明許）	8,307	7,388	88.9
災 害 復 旧 費	公共土木施設補助災害復旧費	189,900	0	0.0
	〃（繰越明許）	521,680	254,318	48.7
	公共土木施設単独災害復旧費	19,000	4,147	21.8
	〃（繰越明許）	72,900	28,918	39.7

（9月末現在）

支出済額のうち主なものは、道路維持費では、市道等修繕料13,055千円、道路新設改良費では、市道鍛冶町1丁目八幡町線舗装修繕工事（前金）5,100千円、市道西倉吉工業団地

中央線舗装修繕工事（前金）8,800千円、市道下古川7号線橋梁整備工事（前金）11,960千円、道路新設改良費（繰越明許）では、市道和田東町井手畑線道路事業に伴う山陰本線倉吉・下北条間古沢踏切拡幅工事44,000千円、令和3年度小鴨歩道橋橋梁補修工事（完成）30,492千円、国道313号線（倉吉関金道路）道路改築事業に伴う県工事負担金5,156千円、公共土木施設補助災害復旧費（繰越明許）では、市道みどり町13号線道路災害復旧工事（1工区）（前金）86,680千円、市道大沢下福田線外道路災害復旧工事13,055千円、普通河川高畦川災害復旧工事（前金）57,330千円、普通河川円谷川外災害復旧工事15,843千円、市道横手立見線道路災害復旧工事（部分・完成）7,769千円、市道岡棕波線道路災害復旧工事（部分・完成）18,193千円、市道福積沢谷線道路災害復旧工事15,833千円、普通河川荷具川災害復旧工事22,539千円、普通河川棕波川外災害復旧工事（完成）9,125千円、普通河川神坂谷川外災害復旧工事（完成）7,701千円、公共土木施設単独災害復旧費（繰越明許）では、普通河川荷具川災害復旧工事5,322千円、令和3年7月豪雨普通河川俣谷川外災害復旧工事（完成）9,420千円、令和3年7月豪雨普通河川円谷川災害復旧工事（その1）12,172千円等である。

地域整備課

主な業務は、土地改良、農業農村整備事業、多面的機能支払交付金事業、農地を守る直接支払、農道維持管理、林道維持管理、単県斜面崩壊復旧事業、小規模急傾斜地崩壊対策、農林水産業補助災害復旧、農林水産業単独災害復旧等である。

（一般会計）

（単位：千円・％）

款	目	予算現額	支出済額	執行率
農林水産業費	農地費	343,489	89,469	26.0
	〃（繰越明許）	51,893	30,388	58.6
	農道整備事業費	39,986	19,983	50.0
	林業振興費	73,239	4,613	6.3
	〃（繰越明許）	66,031	16,220	24.6
土木費	砂防費	34,871	30	0.1
	〃（繰越明許）	34,000	6,820	20.1
災害復旧費	農林水産業施設補助災害復旧費	30,000	0	0.0
	〃（繰越明許）	896,046	158,071	17.6
	農林水産業施設単独災害復旧費	10,000	1,157	11.6
	〃（繰越明許）	51,929	25,953	50.0

（9月末現在）

支出済額のうち主なものは、農地費では、倉吉市多面的機能支払交付金79,034千円、農地費（繰越明許）では、令和3年度北野2地区用排水路改修工事（2工区）25,499千円、令和3年度北条用水地区樋門改修工事4,889千円、農道整備事業費では、管理農道管理業務委託料19,432千円、林業振興費（繰越明許）では、和田東町地区外単県斜面崩壊復旧工事（前金）5,970千円、馬場町地区外単県斜面崩壊復旧工事（前金）10,250千円、砂防費（繰越明許）では、令和3年度小田地区単県小規模急傾斜地崩壊対策工事（前金）6,820千円、農林水産業施設補助災害復旧費（繰越明許）では、令和3年災農地・農業用施設災害復旧工事（102）（前金）18,210千円、同工事（104）（前金）16,060千円、同工事（105）（前金）15,220千円、同工事（106）（前金）12,980千円、同工事（107）（前金）8,180千円、同工事（108）

(前金) 8,850 千円、同工事 (109) (部分) 8,390 千円、同工事 (112) (前金) 8,970 千円、同工事 (120) (前金・完成) 6,038 千円、同工事 (201) (前金) 5,830 千円、令和 3 年度林道栗尾線災害復旧工事 (前金) 8,660 千円、令和 3 年度林道円谷広瀬 2 号線災害復旧工事その 1 (部分) 9,700 千円等である。

建築住宅課

主な業務は、【コロナ交付金】住宅リフォーム助成事業、建築指導、空き家対策、市営住宅等維持管理、地域住宅計画事業等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	企画費	32,426	1,207	3.7
土木費	建築指導費	109,615	21,361	19.5
	住宅管理費	55,215	18,610	33.7
	住宅建設費	38,105	3,686	9.7

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、建築指導費では、倉吉市空き家対策除却支援事業補助金 13,461 千円、震災に強いまちづくり促進事業補助金 2,600 千円、住宅管理費では、市営住宅の管理代行事務等事務委託業務 10,036 千円、住宅建設費では、倉吉市営長坂新町住宅建替事業に係る PFI アドバイザリー業務委託 (前金) 2,600 千円等である。

教育委員会事務局

教育総務課

主な業務は、高校生通学費助成事業、小・中学校運営、小・中学校教材整備、小・中学校就学援助、小学校災害復旧事業等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	財産管理費	7,075	1	0.0
教育費	教育委員会費	2,333	1,128	48.3
	事務局費	71,276	29,886	41.9
	学校管理費(小学校)	141,299	55,277	39.1
	〃(繰越明許)	72,929	3,740	5.1
	教育振興費(小学校)	33,039	12,937	39.2
	学校管理費(中学校)	68,421	25,105	36.7
	教育振興費(中学校)	29,502	9,744	33.0
災害復旧費	教育施設災害復旧費	2,000	0	0.0
	〃(繰越明許)	6,863	2,720	39.6

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、事務局費では、会計年度任用職員(学校主事18人)報酬、職員手当等、共済費、旅費23,335千円、倉吉市高校生等通学費補助金2,834千円、学校管理費(小学校)では、学校施設維持管理需用費(消耗品費・光熱水費・修繕費等)37,155千円、学校管理費(小学校)(繰越明許)では、成徳小学校、灘手小学校統合校舎改修工事設計業務3,740千円、教育振興費(小学校)では、機械借上料(情報機器整備等)6,912千円、要準要保護児童就学援助費3,750千円、学校管理費(中学校)では、学校施設維持管理需用費(消耗品費・光熱水費・修繕費等)17,108千円、教育振興費(中学校)では、要準要保護生徒就学援助費3,913千円、教育施設災害復旧費(繰越明許)では、明倫小学校五輪の森災害復旧工事(前金)2,720千円等である。

小学校

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
教育費	学校管理費	18,746	7,151	38.1
	〃(繰越明許)	13,050	5,846	44.8
	教育振興費	25,607	10,777	42.1

(9月末現在)

中学校

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
教育費	学校管理費	9,592	4,223	44.0
	〃(繰越明許)	5,400	3,530	65.4
	教育振興費	14,188	6,773	47.7

(9月末現在)

学校教育課

主な業務は、元気はつらつプラン、小・中学校の運営、語学指導等外国青年招致等である。
(一般会計) (単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
教 育 費	事 務 局 費	65,659	32,431	49.4
	学校管理費（小学校）	74,703	23,390	31.3
	教育振興費（小学校）	10,638	3,245	30.5
	学校管理費（中学校）	32,849	6,117	18.6
	教育振興費（中学校）	49,144	23,180	47.2

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、事務局費では、元気はつらつプラン会計年度任用職員（教員補助18人）報酬、職員手当等、共済費、旅費12,237千円、鳥取県中部子ども支援センター負担金4,363千円、eラーニング教材サービス利用料5,346千円、学校管理費（小学校）では、会計年度任用職員（情報教育指導員1人、学校図書館司書13人）報酬、職員手当等、共済費、旅費21,777千円、学校管理費（中学校）では、会計年度任用職員（学校図書館司書5人）報酬、職員手当等、共済費、旅費6,113千円、教育振興費（中学校）では、会計年度任用職員（英語指導助手5人）報酬、共済費、旅費9,818千円等である。

社会教育課

主な業務は、【コロナ交付金】体育施設感染症対策事業、社会体育振興、体育施設維持管理、体育施設管理運営等である。

(一般会計) (単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総 務 費	企 画 費	40,975	0	0.0
教 育 費	社 会 教 育 総 務 費	2,006	805	40.1
	成 人 教 育 費	724	378	52.2
	公 民 館 費	1,312	1,300	99.1
	生 涯 学 習 費	6,509	2,461	37.8
	保 健 体 育 総 務 費	17,713	4,735	26.7
	体 育 施 設 費	270,858	61,862	22.8

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、保健体育総務費では、市体育協会補助金2,000千円、体育施設費では、体育施設等指定管理料32,408千円、市営温水プール指定管理料25,400千円、倉吉市営体育センターアリーナLED照明器具取替工事（前金）3,300千円等である。

文化財課

主な業務は、大谷工業団地再整備事業（中尾遺跡第3次発掘調査事業）、史跡維持管理、伝統的建造物群保存地区保存事業、指定文化財保存整備、史跡大御堂廃寺跡整備事業等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
商工費	商工業振興費	11,978	3,814	31.8
教育費	文化事業費	115,358	23,044	20.0
	〃 (繰越明許)	7,946	0	0.0

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、文化事業費の倉吉淀屋管理委託料 2,800 千円、伝統的建造物群保存事業補助金 1 件 5,240 千円、保護文化財小川家住宅保存修理事業補助金 2,942 千円、会計年度任用職員報酬 6,568 千円等である。

図書館

主な業務は、【コロナ交付金】交流プラザ感染症対策事業、図書館運営、パークスクエア管理、交流プラザ総務管理等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	企画費	15,666	0	0.0
教育費	図書館費	111,536	48,791	43.7

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、図書館費の会計年度任用職員報酬、職員手当等、共済費、旅費 (18 人) 20,884 千円、交流プラザ光熱水費 5,994 千円、図書購入費 2,718 千円等である。

博物館

主な業務は、博物館・歴史民俗資料館維持管理、特別展「前田寛治大賞展」、共催特別展「ホキ美術館名品展」等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	財産管理費	2	0	0.6
教育費	文化事業費	1,543	972	63.0
	博物館費	135,690	54,495	40.2
	〃 (繰越明許)	53,280	20,067	37.7
	歴史民俗資料館費	5,431	2,094	38.6

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、博物館費の会計年度任用職員報酬、職員手当等、共済費、旅費 6,546 千円、光熱水費 5,106 千円、体験学習施設本館棟・収蔵庫棟空調設備改修工事 (前金) 33,233 千円、特別展「ホキ美術館名品展」開催経費負担金 2,000 千円、博物館費 (繰越明許) では、体験学習施設本館棟・収蔵庫棟空調設備改修工事 (前金) 20,067 千円等である。

学校給食センター

主な業務は、学校給食調理（1日4,000食）である。

（一般会計）

（単位：千円・％）

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	企画費	192	191	99.7
教育費	学校給食センター費	418,981	146,734	35.0

（9月末現在）

支出済額のうち主なものは、学校給食センター費の学校給食賄材料費 81,882 千円、光熱水費 6,305 千円、倉吉市立学校給食センター調理等業務 37,125 千円、学校給食輸送委託料 13,956 千円等である。

上下水道局

業務課・工務課

主な業務は、水道料金及び下水道使用料の賦課徴収並びに水道施設、下水道施設及び集落排水施設の整備及び維持管理である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	財産管理費	1	0	21.4
衛生費	上水道費	5,416	2,708	50.0
	簡易水道費	95,688	39,706	41.5
農林水産業費	農地費	339,345	239,574	70.6
	林業総務費	2,564	832	32.4
土木費	都市計画総務費	897,719	740,656	82.5

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、簡易水道費では、簡易水道事業会計補助金 39,706 千円、農地費では、農業集落排水事業補助金 209,118 千円、農業集落排水事業出資金 30,456 千円、都市計画総務費では、雨水処理負担金 88,710 千円、公共下水道事業補助金 375,710 千円、公共下水道事業出資金 276,236 千円等である。

(水道事業会計)

(単位：千円・%)

款	項	予算現額	執行済額	執行率
水道事業費用	営業費用	785,673	308,824	39.3
	〃 (繰越)	21,346	15,319	71.8
	営業外費用	60,814	19,402	31.9
	特別損失	2,650	514	19.4
	予備費	1,000	0	0.0
資本的支出	建設改良費	454,816	19,743	4.3
	〃 (繰越)	2,157	2,157	100.0
	企業債償還金	219,976	109,332	49.7
	予備費	1,000	0	0.0

(9月末現在)

執行済額のうち主なものは、営業費用では、職員給料・手当等・法定福利費 68,097 千円、動力費(水源地、配水池電気料金) 28,616 千円、水道事業及び下水道事業包括的業務委託 14,566 千円、減価償却費 158,543 千円、建設改良費では、職員給料・手当等・法定福利費 8,080 千円、横田舗装復旧工事 6,854 千円、建設改良費(繰越)では、街路上井羽合線配水管布設工事 2-5 工区 2,157 千円等である。

(下水道事業会計)

(単位：千円・%)

款	項	予算現額	執行済額	執行率
下水道事業費用	営業費用	2,097,604	955,881	45.6
	〃 (繰越)	6,562	0	0.0
	営業外費用	264,468	115,851	43.8
	特別損失	2,700	1,028	38.1
	予備費	1,000	0	0.0
資本的支出	建設改良費	279,906	15,708	5.6
	〃 (繰越)	82,717	17,364	21.0
	企業債償還金	1,733,199	865,210	49.9
	予備費	1,000	0	0.0

(9月末現在)

執行済額のうち主なものは、営業費用では、職員給料・手当等・法定福利費 35,028 千円、動力費（ポンプ場、処理場電気料金）12,404 千円、水道事業及び下水道事業包括的業務委託 12,409 千円、流域下水道管理運営費負担金 203,720 千円、減価償却費 651,044 千円、建設改良費では、職員給料・手当等・法定福利費 8,694 千円、小鴨枝線工事(No.2)2,899 千円、建設改良費（繰越）では、上灘枝線工事第2工区 10,688 千円、上灘枝線工事第1工区 5,992 千円等である。

会計課

主な業務は、現金・物品の出納及び保管等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	会計管理費	4,345	751	17.3

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、出納事務手数料 359 千円等である。

議会事務局

主な業務は、市議会に関することである。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
議会費	議会費	166,035	89,008	53.6
総務費	企画費	988	0	0.0

(9月末現在)

支出済額は、議会費の議員報酬、手当、共済費 80,500 千円等である。

選挙管理委員会事務局

主な業務は、参議院議員選挙、県知事・県議会議員選挙、市長及び市議会議員選挙等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	選挙管理委員会費	1,976	761	38.5
	選挙啓発費	572	444	77.6
	国政選挙費	29,156	24,748	84.9
	県政選挙費	7,149	38	0.5
	市政選挙費	4,735	4,278	90.4

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、参議院議員選挙費の特殊勤務手当 5,075 千円、備品購入費 3,658 千円、通信運搬費 3,052 千円等である。

監査委員事務局

主な業務は、監査に関することである。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	監査委員費	2,523	1,165	46.2

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、監査委員費の委員報酬 1,002 千円等である。

公平委員会

主な業務は、職員の勤務条件の措置要求等の審査に関することである。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	公平委員会費	1,109	429	38.6

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、公平委員会費の委員報酬 411 千円等である。

農業委員会事務局

主な業務は、農業委員会に関することである。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
農林水産業費	農業委員会費	19,214	7,786	40.5

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、農業委員会費の農業委員・農地利用最適化推進委員報酬 5,040 千円等である。

2 監査対象部局と職員数

(1) 部署別及び職種別の直近の人員数

総務部

(単位：名)

区 分	総務部	総務課	検査専門員	企画課	防災安全課	職員課	財政課	関金支所
本務職員	1	7	1	10	4	10	9	3
再任用職員						1		2
会計年度任用職員		5		4	2			6

(注) 令和4年9月30日現在

生活産業部

(単位：名)

区 分	生活産業部	市民課	税務課	地域づくり支援課	人権政策課	環境課	農林課	商工観光課
本務職員	1	15	23	12	6	5	13	10
再任用職員		4		1		1		1
会計年度任用職員		14	6	5	18	1	5	4

(注) 令和4年9月30日現在

健康福祉部

(単位：名)

区 分	健康福祉部	福祉課	子ども家庭課	保険年金課	長寿社会課	健康推進課
本務職員	1	18	79	16	11	12
再任用職員			2			
任期付職員			2			
会計年度任用職員		9	167	6	15	9

(注) 令和4年9月30日現在

建設部

(単位：名)

区 分	建設部	管理計画課	建設課	地域整備課	建築住宅課
本務職員	1	10	10	10	10
再任用職員		1			
会計年度任用職員		7	3	2	5

(注) 令和4年9月30日現在

教育委員会事務局

(単位：名)

区 分	教育委員会	教育総務課	学校教育課	社会教育課	文化財課	図書館	博物館	学校給食センター
本務職員	1	8	8	7	10	5	5	3
再任用職員								
会計年度任用職員		20	57	1	50	18	6	1

(注) 令和4年9月30日現在

上下水道局

(単位：名)

区 分	上下水道局	業務課	工務課
本務職員	1	10	26
再任用職員			1
会計年度任用職員			4

(注) 令和4年9月30日現在
会計課

(単位：名)

区 分	会計課
本務職員	4
再任用職員	
会計年度任用職員	2

(注) 令和4年9月30日現在
議会事務局

(単位：名)

区 分	議会事務局
本務職員	5
再任用職員	
会計年度任用職員	

(注) 令和4年9月30日現在
行政委員会事務局

(単位：名)

区 分	選挙管理委員会事務局	監査委員事務局	公平委員会
本務職員	1	2	1
再任用職員		1	
会計年度任用職員			

(注) 令和4年9月30日現在
農業委員会事務局

(単位：名)

区 分	農業委員会事務局
本務職員	4
再任用職員	
会計年度任用職員	1

(注) 令和4年9月30日現在

第3 監査の結果

監査の対象とした事務については、「第1 監査の概要」で述べたとおりであるが、その事務処理はおおむね適正に行われているものと認められたので、引き続き効率的かつ効果的な事務の執行に一層努力されたい。

次に、意見及び指摘事項を述べる。なお、軽微な指摘事項については、その都度関係者に注意等を行ったので、記述は省略した。

倉吉市財務規則第79条第1項第6号の規定に基づき、委託契約書に契約代金の支払又は受領の時期及び方法を記載しているか確認されたい。

補助金について、交付申請時に事業内容、補助対象経費を精査することはもちろん、交付決定が交付規則、交付要綱の規定に従って行われているか、補助金の完了検査が、法令、条例、規則に基づいて適正に行われているかをしっかりと確認されたい。

また、補助金交付要綱で事業終期を設定し、効果を検証した上で、見直しを図られたい。

随意契約において、特に1者随意契約の場合は、起案書に根拠となる規則の条項、及び明確な理由をわかりやすく記載されたい。

また、随意契約の適用条項の誤りが散見されたので、適切に執行されたい。

については、決裁文書の点検を行われたい。

予定価格については、予算要求時の見積書のみではなく、複数事業者から見積書を徴し積算する等、精査を行い設定されたい。

委託契約において、契約締結後の決裁後に支出負担行為書の決裁が遅れたものがあつたが、締結伺いを兼ねて支出負担行為するなど効率的な事務の執行に努力されたい。

令和4年度より導入した新たな財務システムについて、これまでのシステムとの違いから試行錯誤している点もあるが、関係法令、例規、通知等に則り、適切に予算を執行されたい。

また、失念による支払遅延が発生している。政府契約の支払遅延防止等に関する法律に抵触しないよう適切に執行されたい。なお、請求書に不備がある場合の支払期限の取扱いについては、同法第6条第2項により適切に執行されたい。（地方財務実務提要第2巻3234頁参照）

コミュニティセンターのあり方については、関係課で十分に協議、検討されたい。自治公民館の加入促進についても引き続き努められたい。

未収金の徴収については、公平性の確保のため、新型コロナウイルス感染症対策に留意したうえで工夫し、より一層の努力をされたい。

時間外勤務について、任命権者は職員の健康管理に留意し、職員の勤務時間、休暇等に関する規則第9条の4の時間外勤務を命ずる時間及び月数の上限が遵守できるよう努められたい。

会計	区 分	4年度	3年度		2年度	元年度
		9月末	9月末	決 算	決 算	決 算
一 般	学 校 給 食 費	68.2	68.9	83.7	83.9	81.9
	現 年 度 分	96.0	96.0	97.8	97.3	97.2
	滞 納 繰 越 分	3.8	7.3	14.2	17.7	12.1
	現 年 (試 食 分)	77.0	63.0	100.0	100.0	100.0
	高 齢 障 害 者 住 宅 貸 付 金	1.6	0.1	0.2	0.2	0.2
	現 年 度 分					
	滞 納 繰 越 分	1.6	0.1	0.2	0.2	0.2
	住 宅 貸 付 金 元 利 収 入	5.0	1.9	3.8	5.7	10.2
	現 年 度 分				74.3	49.0
	滞 納 繰 越 分	5.0	1.9	3.8	3.7	7.6
国 保	国 民 健 康 保 険 料	43.2	44.7	91.5	91.7	90.0
	現 年 度 分	45.2	47.1	96.2	95.5	95.3
	滞 納 繰 越 分	23.7	24.8	49.2	52.2	47.9
介 護 保 険	介 護 保 険 料	90.8	90.9	98.3	98.2	98.0
	現 年 分 (特 徴)	99.4	99.4	100.0	100.0	100.0
	現 年 分 (普 徴)	44.9	48.4	93.1	93.1	89.5
	滞 納 繰 越 分	9.2	12.4	23.9	27.6	21.6
後 期 高 齢	後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	72.6	77.2	99.3	99.3	99.4
	現 年 分 (特 徴)	98.8	98.6	100.0	100.0	100.0
	現 年 分 (普 徴)	48.4	54.1	99.4	99.1	99.1
	滞 納 繰 越 分	19.3	12.9	33.8	26.6	36.2
温 泉 配 湯	温 泉 配 湯 使 用 料	53.4	47.5	62.6	60.5	67.2
	現 年 度 分	99.0	98.9	100.0	99.6	89.5
	滞 納 繰 越 分	0.0	2.1	2.1	0.0	0.1
上 北 条 財 産 区	土 地 貸 付 収 入	50.6	28.4	58.2	39.5	18.4
	現 年 度 分	45.5	45.1	100.0	100.0	0.0
	滞 納 繰 越 分	52.3	70.4	51.1	77.6	20.8

会計	区 分	4年度	3年度		2年度	元年度
		9月末	9月末	決 算	決 算	決 算
水道	給 水 収 益	95.5	95.0	97.5	97.3	97.1
	現 年 度 分	96.4	96.5	98.2	98.1	98.1
	滞 納 繰 越 分	76.7	67.8	70.6	69.8	67.6
水道(簡易水道)	給 水 収 益	90.1	89.6	92.3	94.5	87.1
	現 年 度 分	96.2	97.2	96.2	97.9	89.9
	滞 納 繰 越 分	49.6	28.8	30.1	70.5	32.2
下水道	事 業 使 用 料	95.1	94.8	97.0	97.1	88.1
	現 年 度 分	96.5	96.9	98.0	98.2	89.7
	滞 納 繰 越 分	71.9	61.5	64.2	87.5	34.4
下水道(集落排水)	事 業 使 用 料	95.6	95.7	97.8	97.9	88.4
	現 年 度 分	97.0	97.4	98.5	98.7	89.8
	滞 納 繰 越 分	64.0	60.1	65.7	90.4	38.3

